

)越えた交

米国テメキコラ市ホームステイ研修

問しました。そのうち一般公募で参加された方2人の感想文 から9日間の日程で、 続けている米国カリフォルニア州テメキュラ市に、 人材育成事業の一環として旧中山町が平成6年から交流を 後藤史朗団長(御来屋) ほか5人が訪 11 月 28 日

文化の違いを理解して 後藤 史朗 (御来屋3区)

時から、 残った研修となったのです。 の連続で、良い思い出ばかりが ば初めての体験や楽しい出来事 でした。 かなか打ち消す事は出来ません あったものの、 ムステイ研修が始まりました。 10分に米子空港を飛び立った ただ、 2007年11月28日、 しかし、 私たちの意義深いホー 事前の打合せなどは 当初は不安をな 終わってみれ 午前9

も「大きくて広い」と感じた 第一印象は、 ロサンゼルスに到着した時の アメリカでは何で

ことです。体格が良く、とても

議さ、ステーキの大きさ、 ダのマークがついている不可思 た目だけではありません。 圧倒されました。もちろん、 の生野菜のサラダなど、本当に 大きく、その車にトヨタ、 日本国内より一回りも二回りも 太った人たちが多く、 自動車 ホン 見

でした。 てなしを受けて本当にハッピー 大きさを感じ、 ファミリーの方々の心の広さや したが、テメキュラ市のホスト 僅か5日間のホームステイで 優しく暖かいも

文化や習慣の違いを理解して 越えた友情や交流は、 今回の研修を通じて、 お互いの 国境を



2番目が後藤さん)

こそ生まれるのだと実感しまし 経験していただきたいと思いま 多くの町民の皆さんがホームス テイを受け入れ、 事情が許すなら、 また、 少しでも 自分も (前列右から

がもっとこの研修に参加するこ

いきたいと思っています。 積極的な国際交流に取り組んで 私自身、 これからも今以上に

若い人の参加を

当別当 弘貴 (束積)

地域に対する関心は高く、

行政では年

も印象的でした。

また、

民の

計画的に町造りが行われていま 観にとても配慮しており、 街並みに統一感を持たせ、 力と工夫を知りました。 このたびの研修で、 住み良い町を造る様々な努 人の集ま 建物、 実に 景 と思いました。 らのことは、 的に参加しており、 功序列で人事が決まる事なく、 人が多く携わっています。これ 専門知識を持つ能力のある若い

本当にすばらしい

学校に独自性が生まれる理由が えています。教育機関の視察で となって教育に当たっている点 は、学校長は大きな権限があり、 ピールや利益を出す事を良く考 ンティアが多数参加し、街のア わかりました。親と学校が一体 イベントの企画・運営にボラ 体験・経験があり、特に若い人 皆が協力して町を盛り上げて もありました。交流を通じてし 町を良くしたい、楽しくしたい くことができるはずです。 か得る事が出来ないすばらし という気持ちが芽生えた研修で ながりを地方は持っています。 都市部と違い、 人間同士のつ

みんなですきやきソングを歌いました(左端が当別当さん) とを望みます

